

PacBioの「HiFiロングリードシーケンス」 アプリケーションのご紹介および新機種のご案内

ロングリードシーケンシングは、10年以上にわたり微生物からヒトに至るまで、ゲノミクス分野の基盤技術として活用されてきました。PacBioの「HiFiロングリードシーケンス」は、業界最高水準の精度で最大25kbのリード長をシーケンスできる技術です。従来のシーケンス技術では検出が困難だった構造変異、タンDEMリピート、メチル化、トランスクリプトームのアイソフォーム解析にも対応可能となっております。

本セミナーでは、新製品 ベンチトップ型ロングリードシーケンサー「Vega」の紹介に加え、PacBioの最新情報や主要な論文を取り上げ、動植物や微生物ゲノムの解析、環境DNA解析、メチル化解析、全長mRNAシーケンス(Iso-Seq)などについて解説いたします。ロングリード技術に初めて触れる方も是非ご参加ください。

■開催日時： 2025年12月16日(火) 13:00～14:00 ※ハイブリッド開催

■場所： 学際科学フロンティア研究所 1F 第2会議室 / Web(zoom)

■詳細

・ プレゼンター： 勝又 啓史(Field Application Specialist)

・ アジェンダ

HiFiリードの技術概要と優位性について

アプリケーション紹介～動植物ゲノム、微生物、環境DNA、全長mRNA解析等
Vegaシステムの特長(コスト、スケーラビリティなど)

■オンサイト参加のお申込みURL / QR

<https://forms.gle/p24vGaWTxpsynfP9A>

※Chrome以外の方はメーカー担当矢放までお問合せ下さい。



■Web参加のお申込みURL / QR

https://us02web.zoom.us/meeting/register/KlfTR8grTEyHKYOR_B6bxw

※Web参加のURLは、登録後zoomより自動メールが届きます。

※電話での受け付けはしておりません。記入内容は協力企業と情報共有させていただきます。



■主催 連絡先

東北大学 学際科学フロンティア研究所 FRIS CoRE

担当: 井内 勝哉

E-mail: katsuya.iuchi.d7@tohoku.ac.jp

■メーカー 問合せ先

トミーデジタルバイオロジー(株)

担当: 矢放 和剛

E-mail: kazutake_yahanashi@digital-biology.co.jp

